



特別賞

THE WEEKLY

vol.936

ザウイークリー プレスネット

PRESSNET

2019. (平成31年) 1/10

東広島市・竹原市に配布

(日本ABC協会加盟紙(新聞雑誌部設公費機構)) 毎週木曜日発行

3年連続受賞

後援/内閣府
経済産業省
農林水産省
観光庁
(公社)日本観光振興協会

発行所/株式会社プレスネット本社
〒739-8616 東広島市西条下見6-6-23 TEL.082(424)9300 FAX.082(424)9333
URL <http://www.pressnet.co.jp/> e-mail weekly@pressnet.co.jp

餅つきで地域交流を 生徒が初めて企画

賀茂北高

東広島市豊栄町乃美の県立賀茂北高校で12月26日、同高主催の「賀茂北高校地域交流餅つき大会」があった。地域住民に教わりながら餅をつき、正月準備の伝統を体感しようと、生徒会長で2年生の門田裕哉さんが中心となって初めて企画。同高生徒や市立豊栄中学校の生徒、地域住民ら約60人が参加し、にぎやかに餅つきを楽しんだ。

もち米は地域住民が提供したミヤタモチ22キログラムを使い、同高生徒らが前日から下準備を行った。もち米が



地域住民に教わりながら、2人ペアで交互に杵を振るう生徒ら

蒸し上がると、地域住民らの指導で生徒が代わる代わる杵(きね)を振る「よいしょ」の掛け声でテンポよく餅をついた。なかなか思うようにいかず、石臼をついてしまう生徒もおり、会場は笑顔で溢れた。

つきあがった餅は、生徒らが適当な大きさに丸め、ぜんざいにして参加者に振る舞われた。

イベントを企画した門田さんは「もち米がなかなか蒸し上がらずスムーズではなかったが、良い体験ができたと思う。第1回でこれだけ盛り上がったので、来年度以降も続けていきたい」と話していた。

豊栄町乃美の三浦純子さんは「昔ながらの杵でつく餅つきを体験して、生徒が楽しんでもくれて本当に良かった。習おうとする意欲もあって、一緒に楽しめたと笑顔だった。」
(茨木)